

ころ。

6) 産業廃棄物の減量化とリサイクル 元田 欽也

今や、廃棄物問題は大きな社会的問題になっており、総合的観点からの対処が必要になってきている。

このような見地から国としても「再生資源の利用の促進に関する法律」、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」等の制定、改定を行っている。

当センターも通商産業省の認可を得た財団法人として昭和 50 年に設立されて以来、現在に至るまで、「廃棄物の処理及び再資源化の事業」を推進しているので、今回の発表を機会に「金属」というキーワードでこれまでの事業を整理し発表することとする。

①再資源化貢献企業表彰事業 ②実証プラント事業 ③調査研究事業

4. 聴講無料（事前申込み不要）

5. テキスト代 定価 3,000 円（消費税、送料本会負担）

6. 問合せ先 日本鉄鋼協会 編集・業務室（〒100 千代田区大手町 1-9-4 TEL 03-3279-6021）

～・～・～・～・～・～・～

金属間化合物共同研究会「金属間化合物の特異性」シンポジウム（公開）

金属間化合物共同研究会は 8 学協会（粉体粉末冶金協会、次世代金属・複合材料研究開発協会、軽金属学会、日本金属学会、日本セラミックス協会、日本塑性加工学会、日本鉄鋼協会、日本材料学会）が、緊密な連携のもとに、金属間化合物を高温構造材料として実用化するための基礎、および応用研究を多面的かつ効果的に推進し、この分野の学問と技術の発展に寄与することを目的として本年 5 月発足いたしました。

今回第 2 回研究会として下記の通りシンポジウム（公開）を開催いたします。多数ご参加下さい。

開催日時 平成 4 年 9 月 7 日（月） 10:00～

開催場所 日本私学振興財団 講堂（5 階）（東京都千代田区富士見 1-10-12 TEL 03-3230-1326）

10:00～10:10	開会の辞	京大工 山口 正治
10:10～11:40	“Soft but brittle in fracture” 問題	
	・環境脆化	東北大金研 高杉 隆幸
	・組織と結晶構造の異方性	京大工 乾 晴行
11:40～13:30	——昼 食——	
13:30～14:30	延性化の試み—— Ni ₃ Al における一方向凝固効果——	金材技研 平野 敏幸
14:30～15:30	組織制御——動的再結晶——	東北大金研 花田 修治
15:30～15:45	——休 憩——	
15:45～16:45	耐酸化性の改良—— TiAl における SHS-PM プロセス効果——（仮題）	住友軽金属(株)技研 洪江 和久
16:45～16:50	講演会 閉会の辞	東北大金研 花田 修治

参加費（一般） 1,000 円（テキストを含む；当日）

照 会 先 〒980 仙台市青葉区荒巻字青葉 日本金属学会内「金属間化合物共同研究会」
TEL 022-223-3685 FAX 022-223-6312